

# 専修ロージャーナル

献呈の辞	石村 修
●論 説	
刑法講話 — 刑法学への導入 —	日高義博・1
共同被告人の供述を唯一の証拠として共謀成立の事実を認定することは適法であるか — 新銀行東京の詐欺事件をめぐる —	矢澤昇治・43
一部事務組合の解散に伴う職員の身分取扱い — 市町村合併に伴う職員の身分取扱いを踏まえて —	晴山一穂・79
建物の基本的安全性の瑕疵に関する不法行為責任について — 最判平成19年7月6日及び同平成23年7月21日を契機として —	大澤逸平・103
刑法教育における構成要件の図式化の試み	杉山博亮・145
ある租税違反事件からみた刑事訴訟上の問題点	山本和昭・185
●判例研究	
被疑者方居室に対する搜索差押許可状により同居室を搜索中に被疑者あてに配達 され同人が受領した荷物について同許可状に基づき搜索することの可否	滝沢 誠・217
●報 告	
日本における司法試験制度 とくに、法科大学院（ロースクール）の現況について	石村 修・229
法的思考様式の特質について 法科大学院FD委員会・今村法律研究室共催 平井宜雄先生講演会（平成22年12月18日）	平井宜雄・241
岩井宜子教授履歴・業績	257